

平成27年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年9月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 丸千代山岡家

コード番号 3399 URL <http://www.yamaokaya.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山岡 正

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 成田 弘之

TEL 029-896-5800

四半期報告書提出予定日 平成26年9月16日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年1月期第2四半期の業績(平成26年2月1日～平成26年7月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年1月期第2四半期	4,292	1.4	35	—	58	681.8	3	—
26年1月期第2四半期	4,235	△2.2	△10	—	7	—	△165	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年1月期第2四半期	3.82	—
26年1月期第2四半期	△204.44	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%		
27年1月期第2四半期	4,376	—	1,113	—	25.4	1,372.11
26年1月期	4,406	—	1,132	—	25.5	1,387.36

(参考)自己資本 27年1月期第2四半期 1,113百万円 26年1月期 1,125百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年1月期	—	0.00	—	20.00	20.00
27年1月期	—	0.00	—	—	—
27年1月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年1月期の業績予想(平成26年2月1日～平成27年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	8,718	△0.5	209	6.9	250	6.1	125	—	154.07

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年1月期2Q	823,000 株	26年1月期	823,000 株
27年1月期2Q	11,700 株	26年1月期	11,700 株
27年1月期2Q	811,300 株	26年1月期2Q	811,300 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) セグメント情報等	8
4. 補足情報	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動減がありましたが、個人消費の落ち込みは緩和しつつあり、消費者態度指数は3ヶ月連続で上昇し、緩やかな景気回復の継続が期待される状況にあります。しかしながら、世界的には地政リスクの増大が世界経済の悪化要因となることが懸念されており、国内経済への影響も同様に懸念され、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

外食産業におきましては、消費税率引き上げに伴う飲食支出の抑制も見られますが、売上への影響は限定的なものに留まっております。しかしながら、原材料価格及びエネルギーコストの高騰、業種を超えた企業間競争の激化等は加速しており、経営環境は一層厳しさを増しております。

このような状況下、当社では「スピード！ステップ！サンクス！～感謝の気持ちをもって、進んでいこう～」という会社方針のもと、当第2四半期累計期間におきましても既存店の営業力強化を最優先の課題としております。4月から新規レギュラーメニューの追加や期間限定メニューの定期的実施、モバイルコンテンツを活用した販売促進策、そしてQSCの更なる向上等により売上計画の達成に向けた取組みを行い、収益力強化に努めております。

コスト面につきましては、原価は今後の原材料価格の上昇を見据えて、引き続き厳しいロス管理を行っております。また今後のエネルギーコストの上昇を抑制するための施策を検討及び実施しており、その他の店舗管理コストに関しても徹底的な効率化を図りました。

なお、当第2四半期会計期間は北海道に山岡家1店舗の出店を行いました。また、山岡家2店舗の閉店を行ったことにより、当第2四半期会計期間末の店舗数は127店舗となりました。

その結果、当第2四半期累計期間の売上高は4,292,557千円(前年同期比1.4%増)、経常利益は58,504千円(前年同期比681.8%増)となり、四半期純利益については、特別損失において今後の利益率向上を考慮し業績不振店の閉店を行ったことから店舗閉鎖損失35,793千円が発生したことにより、3,098千円(前年同期は165,860千円の四半期純損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における財政状態は、総資産が4,376,467千円と前事業年度末と比較して29,802千円の減少となりました。資産の増減の主な内訳は、現金及び預金118,762千円の増加、有形固定資産145,530千円及び敷金及び保証金29,528千円の減少などです。負債は、3,263,274千円と前事業年度末と比較して10,478千円の減少となりました。負債の増減の主な内訳は、買掛金32,076千円及び社債150,000千円の増加、長期借入金210,274千円及びリース債務42,966千円の減少です。純資産は、前事業年度末と比較して19,323千円減少いたしました。この結果、当第2四半期会計期間末における純資産は、1,113,192千円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物は、前事業年度末と比較して108,762千円増加し、426,968千円となりました。

当第2四半期累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において営業活動により得られた資金は、281,192千円(前年同期比33.7%増)となりました。これは主に、税引前四半期純利益29,661千円に対して減価償却費が188,549千円、店舗閉鎖損失が35,793千円となったことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において投資活動の結果使用した資金は、54,321千円(前年同期比258.7%増)となりました。これは主に、定期預金の預入による支出が28,000千円、定期預金の払戻による収入が18,000千円、有形固定資産の取得による支出が62,331千円あったことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間において財務活動の結果使用した資金は、118,108千円(前年同期比57.2%減)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出が510,274千円に対して、新規の長期借入れによる収入が300,000千円、新規の社債発行による収入が146,611千円、リース債務の返済による支出が38,429千円あったことなどによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の予想につきましては、前回発表(平成26年3月7日)の通期業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算方法)

税金費用については、四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。また、見積実効税率を使用できない場合は、税引前四半期純利益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年1月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	333,206	451,968
店舗食材	187,167	220,761
貯蔵品	16,462	17,988
前払費用	94,577	93,672
繰延税金資産	41,066	41,066
その他	8,428	10,143
流動資産合計	680,909	835,600
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,022,185	1,920,006
構築物(純額)	244,998	239,048
土地	337,516	337,516
その他(純額)	162,616	125,215
有形固定資産合計	2,767,317	2,621,787
無形固定資産		
その他	31,733	27,838
無形固定資産合計	31,733	27,838
投資その他の資産		
投資有価証券	17,159	18,929
敷金及び保証金	657,298	627,770
保険積立金	86,183	90,312
繰延税金資産	75,234	74,822
その他	90,432	79,407
投資その他の資産合計	926,309	891,241
固定資産合計	3,725,360	3,540,866
資産合計	4,406,269	4,376,467

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年1月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年7月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	186,202	218,279
1年内返済予定の長期借入金	901,475	916,512
1年内償還予定の社債	—	30,000
未払金	392,736	386,274
未払法人税等	19,463	35,306
リース債務	71,396	54,418
資産除去債務	1,309	—
販売促進引当金	7,100	19,900
その他	42,641	82,812
流動負債合計	1,622,325	1,743,504
固定負債		
長期借入金	1,571,162	1,345,851
社債	—	120,000
リース債務	58,061	32,072
資産除去債務	1,282	1,493
その他	20,922	20,353
固定負債合計	1,651,428	1,519,769
負債合計	3,273,753	3,263,274
純資産の部		
株主資本		
資本金	291,647	291,647
資本剰余金	272,747	272,747
利益剰余金	579,062	565,934
自己株式	△17,550	△17,550
株主資本合計	1,125,906	1,112,778
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△339	413
評価・換算差額等合計	△339	413
新株予約権	6,950	—
純資産合計	1,132,516	1,113,192
負債純資産合計	4,406,269	4,376,467

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成25年2月1日 至 平成25年7月31日)	当第2四半期累計期間 (自 平成26年2月1日 至 平成26年7月31日)
売上高	4,235,237	4,292,557
売上原価	1,084,775	1,092,344
売上総利益	3,150,462	3,200,212
販売費及び一般管理費	3,160,984	3,165,134
営業利益又は営業損失(△)	△10,521	35,078
営業外収益		
受取利息	3,214	2,739
受取保険料	8,773	10,076
受取賃貸料	15,279	14,206
受取手数料	11,156	11,476
その他	7,636	9,905
営業外収益合計	46,060	48,404
営業外費用		
支払利息	25,839	21,022
社債発行費	—	3,388
その他	2,216	568
営業外費用合計	28,055	24,978
経常利益	7,482	58,504
特別利益		
新株予約権戻入益	315	6,950
特別利益合計	315	6,950
特別損失		
減損損失	190,362	—
固定資産除却損	208	—
店舗閉鎖損失	61,716	35,793
特別損失合計	252,287	35,793
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△244,488	29,661
法人税等	△78,628	26,562
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△165,860	3,098

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年2月1日 至平成25年7月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年2月1日 至平成26年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△244,488	29,661
減価償却費	225,126	188,549
減損損失	190,362	-
店舗閉鎖損失	61,716	35,793
新株予約権戻入益	△315	△6,950
受取利息及び受取配当金	△3,525	△3,092
販売促進引当金の増減額(△は減少)	-	12,800
支払利息	25,839	21,022
社債発行費	-	3,388
固定資産除売却損益(△は益)	208	-
たな卸資産の増減額(△は増加)	22,119	△35,119
その他の流動資産の増減額(△は増加)	11,105	3,469
長期前払費用の増減額(△は増加)	△5,435	10,473
仕入債務の増減額(△は減少)	44,760	32,076
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△46,986	19,719
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△2,868	△569
小計	277,617	311,221
利息及び配当金の受取額	389	3,092
利息の支払額	△25,350	△21,866
法人税等の支払額	△42,328	△11,254
営業活動によるキャッシュ・フロー	210,328	281,192
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△18,000	△28,000
定期預金の払戻による収入	-	18,000
有形固定資産の取得による支出	△18,819	△62,331
有形固定資産の売却による収入	2,000	13,814
無形固定資産の取得による支出	△2,348	△1,170
投資有価証券の取得による支出	△600	△603
その他	22,626	5,967
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,142	△54,321
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	66,668	-
長期借入れによる収入	250,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△533,730	△510,274
社債の発行による収入	-	146,611
リース債務の返済による支出	△42,890	△38,429
配当金の支払額	△16,321	△16,017
財務活動によるキャッシュ・フロー	△276,273	△118,108
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△81,087	108,762
現金及び現金同等物の期首残高	312,560	318,206
現金及び現金同等物の四半期末残高	231,473	426,968

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

当社は飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

4. 補足情報

地域別売上高の状況

	前第2四半期 (平成26年1月期第2四半期)			当第2四半期 (平成27年1月期第2四半期)			(参考) 平成26年1月期		
	店舗数	売上金額 (千円)	構成比 (%)	店舗数	売上金額 (千円)	構成比 (%)	店舗数	売上金額 (千円)	構成比 (%)
ラーメン山岡家									
北海道	33	937,303	22.1	35	1,042,631	24.3	34	2,032,468	23.2
茨城県	16	561,817	13.3	15	567,384	13.2	16	1,160,648	13.3
栃木県	8	269,090	6.4	8	280,531	6.5	8	565,958	6.5
埼玉県	10	406,775	9.6	10	421,402	9.8	10	845,669	9.7
千葉県	13	447,017	10.6	13	471,862	11.0	13	938,403	10.7
群馬県	6	203,530	4.8	6	213,924	5.0	6	427,551	4.9
東京都	2	61,099	1.4	1	53,302	1.2	2	116,381	1.3
宮城県	3	106,619	2.5	3	106,449	2.5	3	219,844	2.5
静岡県	7	227,969	5.4	7	253,110	5.9	7	485,852	5.5
福島県	3	74,574	1.8	3	75,957	1.8	3	156,362	1.8
神奈川県	4	120,955	2.9	4	116,352	2.7	4	252,912	2.9
岐阜県	2	43,434	1.0	2	43,368	1.0	2	88,096	1.0
山梨県	3	102,006	2.4	3	102,695	2.4	3	213,231	2.4
山形県	1	27,440	0.6	1	26,996	0.7	1	56,066	0.6
愛知県	5	148,204	3.5	5	161,291	3.8	5	311,631	3.6
三重県	1	32,097	0.8	1	36,254	0.8	1	68,244	0.8
長野県	3	55,786	1.3	2	52,003	1.2	3	110,492	1.3
岩手県	1	26,473	0.6	1	27,786	0.6	1	55,955	0.6
秋田県	1	22,504	0.5	1	23,582	0.6	1	47,459	0.5
青森県	1	20,234	0.5	1	21,525	0.5	1	42,638	0.5
富山県	1	3,193	0.1	—	—	—	1	3,193	0.0
石川県	1	22,736	0.5	1	26,279	0.6	1	48,509	0.6
兵庫県	1	21,149	0.5	1	22,571	0.5	1	45,189	0.5
大阪府	1	25,104	0.6	1	26,977	0.6	1	50,877	0.6
京都府	1	15,941	0.4	1	13,090	0.3	1	32,167	0.4
福岡県	1	23,083	0.5	1	22,314	0.5	1	46,447	0.5
熊本県	1	18,754	0.4	1	13,724	0.3	1	37,650	0.4
その他	7	210,337	5.0	2	69,187	1.7	7	298,614	3.4
総合計	137	4,235,237	100.0	130	4,292,557	100.0	138	8,758,519	100.0